

わたしたちの学校 シリーズ⑧

町立の小・中学校の概要や各学校が取り組んでいる特色ある学校づくりなどを紹介しています。

◆鶴田中学校



全校児童 170名

学級数 6学級

職員数 18名

キャッチフレーズ

「ボランティアの心が薫る学校」

学校教育目標

「豊かな心と知性をもち、心身ともに健康で、たくましい実践力を備えた生徒を育成する。」

校訓

【自主・勤勉・忍耐・友情・敬愛】
生活実践目標

時を守り、場を清め、礼を正す
「地域が育む『かこしまの教育』」

県民週間「アンケート結果」

11月1日～7日の県民週間期間中に学校自由参観、文化祭を開催し、保護者や地域の方々150名余りの参観を

頂きました。また、学校教育などについてのアンケート調査も実施しました。これらを通し、本校の課題として

基礎学力の定着

豊かな心を育む道徳教育

心に届く生活指導

望ましい家庭学習習慣の確立

読書活動の推進

が再確認されました。学校・家庭・地域が連携し、情報を共有して、それぞれの役割を確認しながら課題解決に取り組んでいきたいと思えます。

さらに「基礎学力定着への取組」

研究授業・授業研究、班別研修を通して、2学期から次のことに取り組んでいます。

声を出すことにより授業への集中力を高め、音読から読解力を育成し、基礎学力の定着を図っていきたく思えます。また、数学科では少人数指導習熟度別学習を行っています。

1学期の地域PTAでは「平成16年度基礎・基本定着度調査意識調査」結果を資料に、「家庭学習の習慣化」お宅ではどのようにして子どもに勉強をさせていますか」というテーマで活発な意見交換を行いました。
はきはき、きびきび

(特色ある教育活動)

- ・花・歌・絵のある学校
- ・川に親しむスポーツ活動など

◆山崎中学校



全校児童 62名

学級数 3学級

職員数 14名

学校教育目標

心身共に健康で、豊かな人間性をもち、社会の変化に主体的に対応できる、たくましい生徒を育成する

めざす生徒像

「自主・探求」「健康・友愛」

「勤労・奉仕」

特色ある教育活動

「殻を打ち破れ みんなが主役」を合い言葉に、体験活動を通して「自分探し」を行っています。

・ボランティア活動を通して

本校はボランティア推進校として、「一人二鉢運動」をはじめとする緑化活動、校区内外施設のクリーン作戦、

商店街でのキャンペーン活動、クオラグループ施設での福祉活動など、生徒会が中心となって企画・運営する自発的なボランティア活動に力を入れ、豊かな心の育成を図っています。

・やまびこタイムを通して

総合的な学習の時間では、末永牧場での酪農体験やばれいしよの収穫作業などの農業体験学習、町内各事業所での職場体験学習、特別養護老人ホームマモリエでの食事介助をはじめとする福祉体験学習など、地域の教育力を生かし発見する力・探求する力・表現する力・生き方を考える力を身に付けることを目指して活動の充実を図っています。

・「食」教育を通して

食農の大切さを学ぶ活動の一環として、郷土料理作りや歓迎合同給食会、お別れ給食会、北薩広域公園オートキャンプ場での1日炊飯遠足など、食と人との関わりの中で、体験する・知る・学ぶ・ふれあうなどの五感を通して、学び取れる食農教育を推進しています。

・学力向上

「生徒一人一人に力を付け、次のステップに送り出そう」を合い言葉に、分かる授業を目指して数多くの相互公開授業を実施するなど、指導法改善に努めています。また、選択教科や放課後の勉強クラブなどを通して、補充学習や発展学習に力を入れています。

生徒たちは各種活動を通して、生徒同士の絆を深く結びとともに、自分らしさを発揮しています。